



杣田小だより

八王子市立杣田小学校長 平田 英一郎
(ホームページ) <https://hachioji-school.ed.jp/kngde/>

学校評価アンケートの結果のお知らせ

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。

7月に保護者の皆様にご協力いただきました「前期学校評価アンケート」を集計し、その結果と今後改善していくことなどをまとめました。自由意見につきましても、お答えさせていただきました。結果につきましては、今後の教育活動につなげてまいりたいと思います。

令和8年度前期学校評価（回答数 111名 回答率26.9%）

アンケート項目	とても あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまら ない	わからない
①学校の経営方針(学校の教育目標達成に向けての取組)について知っている。(学校だより4月号 学校経営方針、学校ホームページ)	41%	51%	5%	1%	2%
②学校は特色ある取組(あいさつ運動、花いっぱい運動、環境整備、地域の力を生かした授業など)を行っている。	35%	54%	3%	2%	6%
③本校が杣田中学校と合同で行う取組(中学部活見学・参加、教師による授業参観・意見交換会・地域清掃 中学生職場体験など)を知っている。	42%	45%	4%	3%	6%
④学校は、子供たちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	63%	34%	0%	0%	3%
⑤学校は「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子供たちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。	42%	47%	4%	1%	6%
⑥学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	41%	48%	3%	1%	7%
⑦お子さんの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	52%	42%	1%	0%	5%
⑧学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT 機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	56%	39%	0%	1%	4%

⑨学習活動に対する評価は適切・公平である。	49%	38%	1%	0%	12%
⑩学校は、子供たちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、決まりを守ったりする指導を行っている。	57%	40%	1%	0%	2%
⑪学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子供の生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	54%	32%	6%	2%	6%
⑫学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	41%	49%	4%	1%	5%
⑬学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	63%	33%	3%	1%	0%
⑭学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子供に対しての教育)に取り組んでいる。	53%	38%	0%	1%	8%
⑮学力向上に向けた本校の取組について知っている。 (補習教室、体育科の授業の研究、家庭学習の取組など)	46%	41%	4%	0%	9%
⑯学校は、生活指導に熱心に取り組んでいる。	35%	53%	2%	1%	9%
⑰ご家庭は、学校公開や行事、アンケートに積極的に参加している。	40%	48%	10%	0%	2%
⑱ご家庭では、家庭学習を時間を決めて、取り組むことができている。	26%	50%	16%	5%	3%
⑲お子さんは、ご家庭で友達や教室でのことなど、学校の話をする。	46%	40%	10%	3%	1%
⑳お子さんの友達関係や放課後の遊び場について知っている。	49%	44%	4%	1%	2%
㉑ご家庭の中で、いつも「気持ちの良い挨拶」を交わしている。	40%	57%	2%	0%	1%
㉒「早起き・早寝・朝ごはん」の規則正しい生活習慣が整っている。	39%	50%	8%	2%	1%
㉓緊急時の避難経路・避難場所をご家庭で決めている。	15%	47%	33%	4%	1%

【アンケート結果から】

アンケート結果については、「とてもあてはまる」「ややあてはまる」とご回答いただいた方を合わせると、ほとんどの項目において80%を超えました。保護者や地域の皆様には、梶田小学校の教育活動に対してのご理解をいただき感謝いたします。「とてもあてはまる」「ややあてはまる」とご回答した項目が80%を下回ったものは、「⑱ご家庭では、家庭学習を時間を決めて、取り組むことができている。」の76%と、「㉓緊急時の避難経路・避難場所をご家庭で決めている。」の62%でした。項目⑱に関しては、家庭学習は学力向上だけでなく、学習習慣の確立、自律的な学習態度の育成など様々な効果があります。また、保護者が学習に関心を持ち、お子さんと家庭学習を一緒に取り組むことで、親子間のコミュニケーションを深めることにもつながります。学校で学んだ内容の定着を図る意味でも、家庭学習の取組みにご協力をお願いします。項目㉓に関しては、災害時に避難経路や避難場所を事前に決めておくことで、迷うことなく避難でき、避難時間の短縮につながります。特に時間的余裕がない災害時は、迅速な避難が命を救う鍵となります。また、避難場所を決めておくことで、災害に対する心の準備ができます。いざという時に冷静に行動するために、日ごろから避難場所を確認しておくことが大切です。近年ますます防災についての必要性が叫ばれています。本校でも6年生の総合的な学習の時間で防災教育について取り組んでおります。ぜひ、ご家庭でも緊急時の避難経路や避難場所などを確認するようお願いいたします。

※今回アンケートの回答数が全体の30%を満たない結果となったことは、皆様への周知の努力が足りなかったと受け止めております。次回はより多くの保護者の皆様に学校評価アンケートにお答えいただけるよう周知してまいります。

【自由記述から】

〈○感想〉

- 日常の学校生活・授業から行事まで全力で先生方が取り組んでいらっしゃるの、安心して学校に通わせてられています。今学期も有難うございました。
- いつも子どもたちを支えてくださりありがとうございます。私の子どもに関しては、毎日楽しく学校生活を送っているように見受けられます。帰ってくると「今日も楽しかった！」と話してくれます。梶田小学校に通う子どもたちのみんなが、このような思い出学校生活を送ることができるように、これからもできるだけのことをしていきたいと思います。
- いつも担任の先生をはじめ先生方チームで丁寧に見守っていただき、本当にありがとうございます。5月のマーチング、日光移動教室、日々の音楽委員会の取り組みなどとてもありがとうございます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

〈●要望・意見〉

- 欠席した時の連絡が滞っていた。宿題についての記載が無く、体調不良で休んでいるが体調が回復してからまとめてやらせるのは難しいと感じる。宿題については必ず記載して、体調不良での欠席でも出来るかどうかの判断は家庭ですればいいと思った。
- ⇒欠席した児童への次の日の予定や宿題の連絡は、欠席連絡の返事の時か放課後にすることを基本としています。もう一度職員間で確認をしていきたいと思います。ただし、宿題がドリ

ル等ではなく、その日に配布したプリントであったりすると、お伝えはしますが欠席明けに学校で対応するときもあるので、その際はご了承ください。

- 子どもづてに連絡をもらうと、その情報が正しいのか分からず困ることが度々あるので、子どもに頼らず保護者に直接連絡がほしいと思うことがありました。

⇒今後は、重要な予定、持ち物、提出物の期限など、確実性を要する情報につきましては、児童への指導・伝達と並行し、学校連絡システムおよび書面を用いて保護者の皆様へ直接かつ迅速に共有する体制へと改善いたします。

- いつも大変お世話になっております。今回のアンケートに限らず、アンケートの内容によっては、記名するものと回答しにくい場合があると思います。

⇒本校では、より良い教育活動や学校運営につなげるため、記名によるアンケートをお願いしております。記名でご回答いただくことで、ご意見の内容について確認が必要な場合に、誤解のないよう保護者の皆様と直接お話しすることができます。また、お子様に関する心配事や個別のご相談については、迅速かつ適切な対応につなげることができます。なお、回答内容によってお子様やご家庭が不利益を受けることは一切ありませんので、ご理解をお願いいたします。

- 5年生の今年度の出費がとて多いと思います。来年度の日光移動教室の費用を今年度中に積み立てるといのは理解できますが、5年生の移動教室の費用と合わせると、今年度の出費は7万円近くになっています。それ以外に、教材費も払っています。学校として、現金を取り扱いたくないという事情で、日光移動教室の費用を今年度中に振り込むといのは十分に理解していますが、6年になってから、足りない分を徴収するという方法は取れなかったのでしょうか。

⇒このたびは、5年生でのご負担が大きくなっていることについて、ご意見をいただきありがとうございます。今年度は積み立ての移行期となり、どうしても5年生への集金が集中してしまいました。今年度の移動教室の費用と来年度の日光移動教室の費用を今年度内にお願いしていることにより、一時的にご負担が増えてしまうことにつきましては心苦しく感じておりますが、ご理解をお願いします。

- いつもありがとうございます。中休みや昼休みに先生方で子どもの関わりや安全面を見守り、子どもたちの関わりを把握することが難しいのならば、見守りの大人を補充するなどしていただけたらより安心かと思います。早朝の外部と連携した預かりへの取り組みが実現したらありがたいですが、まずは子どもたちが生活している時間帯の確実な安全を確保していただきたいです。

⇒子どもたちの安全確保について貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。休み時間の見守り体制につきましては、教職員が校内外の巡視や児童の様子把握に努めておりますが、限られた人員の中で対応しているのが現状です。また、見守りを担う外部人材や地域ボランティアにつきましても、地域全体で人手不足が続いており、新たな人員の確保は容易ではありません。まずは教職員間での連携や見守り体制を工夫し、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、安全確保に努めてまいります。また、朝の放課後子ども教室など早朝預かりを含めた外部との連携については引き続き検討を進めてまいります。

※同じ内容のものはまとめて掲載しております。ご要望については真摯に受け止め、十分に考慮していきます。紙面の都合からすべてのご意見を掲載していませんが、ご了承ください。